

## 8 選定保存技術

No.	名 称	員数	概 要	保持者住所	保持者	認定（選定） 年月日	最寄り駅 （備考）
1	木工品修理		伝統的な木工品から金属製品を主とする考古資料の修理・復元に至るまで幅広い技術を有する。	新座市	桜井 洋	平 9・6・6 (平 9・6・6)	
2	漆刷毛製作		漆工芸の製作や漆工品修理の漆塗りに用いられる漆刷毛の製作技術を有する。	さいたま市	泉 清二 (九世泉清吉)	平 10・6・8 (平 10・6・8)	
3	唐紙製作		雲母や絵具を用い、木版摺の技術で紙に模様を付ける技術。文化財保存に不可欠なもの。	八潮市	小泉 幸雄	平 29・10・2 (平 11・6・21)	
4	表具用木製軸首製作		木工挽物の技術によって木製の軸首を製作する。掛幅形式の文化財の保存に不可欠なもの。	熊谷市	花輪 滋實	令 3・10・28 (令 3・10・28)	